

県民の友 5

No.1029
令和6年
[2024]
月号

県政最前線

新たなビジネスへの 挑戦を支える





詳しくはこちら

新規事業や商品開発に取り組みたい中小企業の経営者や経営企画の担当者などを対象に、「デザイン経営」により企業価値創出を支援するプロジェクト「VALUE」(デザイン経営価値共創プロジェクト)を実施しています。

企業の価値創出を支援

県では、中小企業の成長を促進するため、企業価値を創出するプロジェクトや、人材の活用、先駆的な産業技術の研究開発の支援を行っています。

中小企業の成長を支援

ちゅうせいきょうさく

せいせいきょう

しえん

県政最前線

本県では、県内企業のうち中小企業の占める割合が99.9%と非常に高く、中小企業は地域経済の発展を支えるとともに、雇用機会を創出するなど、県民生活の向上に大きく貢献しています。

一方で、国際競争の激化や人口減少社会の到来による需要の減少などにより、中小企業は厳しい経営環境に置かれています。県内産業を持続的に成長させていくためには、新たなビジネスの創出や付加価値の創造による企業の成長が不可欠です。

県では、起業を検討する方や事業の成長・承継をめざす中小企業の挑戦を支援しています。

あら 新たなビジネスへの ちょうせん 挑戦を支える ささ

きぎょうしんこうか 企業振興課 ☎073-441-2760 FAX073-424-1199



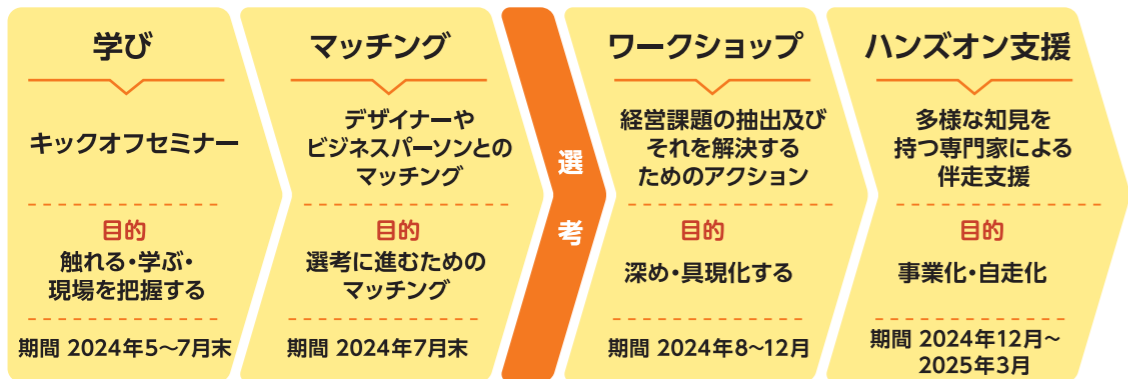
ニットaid株式会社(海南市)



旅宿 ときじく(那智勝浦町)



株式会社アシテック・オコ(有田川町)



バリュー VALUE キックオフイベントの参加者募集

日時: 6月21日(金) 13:00~17:00
会場: 和歌山城ホール(和歌山市)、オンライン
費用: 無料
内容: 基調講演(株)中川政七商店 代表取締役会長 中川政七氏、パネルディスカッション
対象: 中小企業経営者、経営企画担当者、デザイナー、ビジネスパーソンなど



イベントの詳細や申し込みはこちら



研究開発や先端技術の社会実装を支援

成長産業推進課 ☎073-441-2355 FAX073-423-0180



詳しくはこちら

国内外で高いニーズが見込まれる先駆的な産業技術の研究開発を行う企業の取組を支援します。

補助額 上限2,000万円/件(最長3年)

対象事業・研究開発: 商品化に向けた技術を確認するための研究開発事業

社会実装: 先端技術の社会実装や高付加価値化に向けた実証実験

プロフェッショナル人材の活用を支援

和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点 (わかやま産業振興財団内) ☎073-433-3110 FAX073-433-3113

専門的な知識や経験を有する人材を活用し、新たな商品・サービスの開発や販売ルートの開拓等に取り組む企業を支援します。



詳しくはこちら

副業・兼業プロ人材の採用を支援

県内企業の課題をピンポイントで解決するため、首都圏の大企業等で活躍する専門的な知識や経験を有する人材の活用を後押ししています。

人材紹介会社のプラットフォームを一部無料(求人広告掲載費用、月額利用料金などで利用できるほか、支援実績が豊富な本拠点スタッフが求人から採用までをサポートします。

起業支援

問 企業振興課

☎073・441・2760
FAX073・424・1199

県では、支援機関と連携して、起業をめざす方や起業して間もない方を対象に、必要な知識やノウハウの習得、資金調達など起業の準備段階から、販路開拓や専門家による支援など事業を成長・拡大させていく起業後に至るまで、各段階に応じた切れ目のない支援を行っています。

わかやま創業スクール

起業をめざす方を対象に、経営や財務、人材、販路など起業に必要な知識・ノウハウを学ぶことができるワークショップ主体の講座を開講しています。知識やノウハウの習得をはじめ、事業のアイデアを具体化し完成度を高めることで、起業に係る事業計画書の作成をめざします。

スクール修了者は、「特定創業支援等事業を受けた者」に認定（一部市町村は対象外）され、会社設立時の登録免許税の減免措置などの優遇措置を受けることができます。

わかやま創業スクール

受講生の募集を

5月中旬より開始

開講期間：7～12月（全10回）

受講料：33,000円（税込）

会場：和歌山市内を予定

詳しくはこちら▶



成長したい！



ニッテイド株式会社
TG事業部 課長
井戸端 佑磨 さん
(海南市)

10年後を見据えた企業ビジョンをつくりたい

コロナ禍でOEM（他社ブランド製品の製造）の受注が半減し自社ブランドの売上比率を上げる必要がありました。また、会社の経営を10年後に継ぐ予定だったこともあり、企業ビジョンを再設定するためVALEUEに参加しました。

ワークショップで自分にはない視点を持つ参加者に出会い、自社の課題を把握することができました。会社としてめざす方向性を社員さんに理解してもらうことに努め、自社ブランドの開発に重点を置いた結果、社員さんが能動的になり、意思決定がボトムアップ型に変化しました。企業として大きく成長した部分です。VALEUEに参加して得られた経験やつながりを企業の成長につなげ、地域に貢献していきたいと思っています。



起業しました！



バリアフリーの宿 旅宿ときじく
片原 桜子 さん
(那智勝浦町)

どんな方でも快適に過ごせる宿を地元につくりたい

旅行が大好きだったので、怪我で両脚に障害を抱えることになって初めて、不自由さに気付くことができました。障害のある方やさまざまな事情で自由を感じている方が快適に旅行を楽しむことができるようにしたいと思い、飲食店を開こうと思っていた計画を変更して、バリアフリーの宿をつくることにしました。

コロナ禍で資材が入ってこないなど、思うように進められずうまくいかなかったこともたくさんありましたが、周りの方々に助けられ、県やわかやま産業振興財団の支援を受けて夢を叶えることができました。起業の夢がある方は、悩むよりもまず一歩踏み出すことが大事だと思います。



地域課題の解決を 目的とした 起業等を支援

各地域に存在する課題の解決に向けて、その地域で必要とされる事業を行う起業に対して、必要な資金を支援しています。

※起業のほか、特定分野での事業承継または第一創業も対象

補助率1/2 最大200万円

補助金採択者への各種サポート

本補助金の採択者は、アドバイザーによる伴走支援や、経営・財務など起業後に必要な知識の勉強会、採択者同士の交流会、資金調達の支援などのサポートを受けることができます。

地域課題解決の起業事例

山村唯一の居酒屋を開店し 地域の賑わいを創出

古民家居酒屋169 倉橋絵美さん



大阪から北山村に移住し、亡くなった祖父の家屋を店舗に改装して村唯一の居酒屋を開店。高齢者の見守りを兼ねた手作り弁当の宅配サービスや村の観光PRイベントへの出店なども行い、地域の盛り上げに貢献しています。

獣害対策で捕獲したイノシシ・シカを 地域資源として活用

色川の小さな解体処理施設のみち 原裕さん



シビエを地域の貴重な資源として活用することで地域を元気にすることをめざし、解体処理施設をオープン。廃棄することなく、食肉などほぼ100%の資源化に成功。狩猟体験ツアーも実施しています。

起業を支えます！



(公財)わかやま産業振興財団
地域課題解決型
起業支援チーム マネージャー
岡 京子 さん

和歌山で挑戦する起業家を支えたい

「わかやま地域課題解決型起業支援補助金を活用して起業に挑戦する方を対象に、相談対応や勉強会・交流会の開催等の伴走支援を行っています。」

最近、起業に挑戦する方は、30代前後の若い方や女性が多くなっています。また、移住者の方からは、和歌山にはビジネスのチャンスがたくさんあるとよく聞きます。起業を検討されている方は、「創業スクール」への参加など、まずは一歩を踏み出してみませんか。起業の過程でうまくいかないことももちろんありますが、途中であきらめてしまうことこそが「失敗」です。うまくいかなかった経験から学んで次に活かし、あきらめずに挑戦し続けてください。私たちは全力でサポートします。



企業のDXを推進

あらゆる要素がデジタル化される社会の到来に向けて、ビジネスモデルを抜本的に変革することで新たな成長を実現する企業が現れています。一方、世界規模で競争が激化する中で、競合する新たなビジネスモデルが既存のビジネスを脅かす事例も現れています。

こうした変化の中で、県では、企業の競争力の維持や強化を図るため、企業がDXを推進する各段階（機運醸成・啓発→現状把握→技術修得→導入）に合わせた支援を行っています。



DX(デジタルトランスフォーメーション)
単なるデジタル化ではなく、データとデジタル技術を活用してビジネスモデルや企業文化の変革を通じ、競争優位性を確立すること

わかやまデジタル革命 推進プロジェクト



支援メニューの募集情報など詳しくはこちら

機運醸成・啓発

■DXセミナー
成功事例の紹介など、情報提供を目的としたセミナーを開催

診断(現状把握)

■デジタル経営診断
企業が自社のデジタル化の現状を把握し、デジタル化や企業革新の必要性を認識することをサポートするオンライン診断ツールを提供



技術修得

■DX推進員の配置
デジタル経営診断の結果をフォローし、県や市の補助メニューの紹介等を行う推進員をわかやま産業振興財団に配置

■DXチャレンジサポート
DXを進める企業を対象に伴走支援を実施

■デジタル専門家派遣
企業のデジタル化に対する悩み解決を支援するため専門家を派遣

導入支援

■DX推進講習
企業の生産性向上や経営変革のための手法習得を支援するため、企業のニーズに応じた専門性の高い講習を開催

事業承継

問 商工振興課

☎073-441-2742
FAX073-422-1529

「事業承継」とは、経営者が会社の経営権を後継者に引継ぐことをいいます。近年、経営者の高齢化が進む中で最も重要な経営課題のひとつとなっています。事業承継には、後継者の育成・ノウハウの伝授・株式の譲渡などさまざまな課題があり、それらの準備期間には5～10年ほど必要といわれています。円滑な事業承継を行うためには、早めの準備と計画的な対策が重要です。

後継者に託す

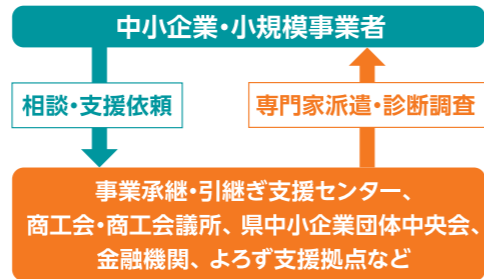
3つの要素

- 資産**
 - 株式
 - 事業用資産
 - 資金
 - 許認可
- 知的資産**
 - 経営理念
 - 信用・人脈
 - 技術・ノウハウ
 - 顧客情報
- 人(経営)**
 - 経営権
 - 後継者教育
 - 後継者の選定・育成
 - 後継者との対話

相談対応体制

事業承継・引継ぎ支援センターをはじめ、商工会・商工会議所や金融機関などさまざまな支援機関で相談を受け付けています。自身の代で廃業をお考えの方もまずは一度ご相談ください。

また、セミナー開催や専門家の紹介・派遣など事業承継の支援も行っています。



和歌山県事業承継・引継ぎ支援センター

国が各都道府県に設置する公的な相談窓口で、経験豊富な専門スタッフが、親族・従業員への引継ぎや第三者承継など事業承継に関するさまざまな相談に対応しています。

和歌山市西汀丁36
和歌山商工会議所5階
☎073-499-5221 FAX073-499-5224
✉waka-shoukei@crest.ocn.ne.jp



県内企業を総合的に支援

わかやま産業振興財団

地域産業の振興を図るため、県や国と連携して中小企業への総合的な支援を行っています。

- 創業支援**
創業をめざす方向けの講座・交流会、創業に要する経費補助、伴走支援
- 経営改善**
売上拡大・経営改善DX推進などさまざまな悩みに対する相談、経営診断、専門家派遣
- 人材活用**
プロフェッショナル人材の活用、人材導入のための費用補助、生産性向上のための講座
- 技術開発**
大学・試験機関等と連携して行う研究開発や事業化、外国出願に要する費用補助、知的財産の活用
- 販路拡大**
国内外展示会出展の支援、海外市場の開拓、商談会の開催
- 下請の相談**
下請取引のトラブル等に関する相談
- よろず支援拠点**
中小企業経営者から起業前の方まであらゆる方を対象に無料で経営相談



問:(公財)わかやま産業振興財団
〒640-8033 和歌山市本町2-1
フォルテワジマ6階
☎073-432-3412
FAX073-432-3314

相談窓口や支援メニューについて詳しくはこちら



事業承継税制を活用しましょう

後継者が相続や贈与によって取得した自社株式等について、後継者の事業継続などを要件として相続税や贈与税が猶予・免除される制度です。

特例措置の認定を受けるための県への特例承継計画の提出期限が令和8年3月31日まで延長されました。

【事業承継の事例】警備保障会社

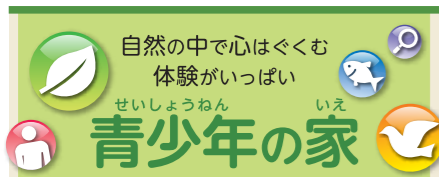
株式会社アルファ警備保障
前代表 梶田 孔三さん



有限会社山光
代表取締役 山崎 国寛さん

人手不足の一方で、事業の拡大も検討していたところ、事業承継・引継ぎ支援センターから事業承継の話があり受けることにしました。直接話しづらい場合に間に入ってもらえたり、相談に乗ってもらえるなど、センターの支援のおかげでスムーズに承継を進めることができました。

廃業を検討していましたが、従業員のことも考え、事業承継・引継ぎ支援センターに相談して交流のあった山光さんに事業承継することにしました。約4年かかりましたが、従業員は承継前と同じ内容の仕事ができることになり、安心して承継できました。



紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

家族でクラフト

時:6月22日(土)~23日(日)1泊2日
定:5家族 先着順
費:6,000~6,840円/人
申:5月8日~6月8日

白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

マリンデイキャンプ

海岸清掃、磯の生き物観察
時:6月8日(土)12:00~16:00
定:8家族 抽選
費:800円/人+500円/家族
申:~5月17日

白崎探険隊

時:6月22日(土)~23日(日)1泊2日
定:小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)30人 抽選
費:5,000~5,840円/人
申:~5月31日

潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

極めよう! 海岸を100% 遊びつくす方法

磯の生き物観察、漂着物アートなど
時:6月22日(土)~23日(日)1泊2日
定:6家族 先着順
費:5,500~6,030円/人
申:5月25日~6月8日

※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。
〇〇青少年の家

職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①パソコン基礎も学べる介護職員初任者養成科②ネットショップ・Webサイト制作科③⑨パソコン・総務経理事務科④CAD・生産サポート技術科⑤電気設備技術科⑥住環境計画科⑦基礎から学ぶ簿記実務&オフィスパソコン科⑧⑩仕事に役立つ初歩からのパソコン基礎科⑪パソコン・Webスキルアップ科⑫OA事務科
場:①~⑥和歌山市⑦海南市⑧有田市⑨田辺市⑩⑪岩出市⑫日高町
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
和歌山労働局 職業訓練

県男女共同参画審議会委員

業務内容:男女共同参画に関する会議への出席(年2回程度)
任期:2年(令和6年8月~令和8年7月)
対:令和6年4月1日現在、満18歳以上で県内在住・在勤・在学の方
※国または地方公共団体の議員や職員、過去に委員であった方などは除く
定:2人 選考
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)と小論文(タイトル「ジェンダー平等社会の実現に向けて私ができること」800字以内)を添えて5月21日までに多様な生き方支援課
☎073-441-2510 FAX073-441-2501
✉e1105001@pref.wakayama.lg.jp
※二次選考は面接(6月24日 和歌山市)を実施

紀の川河川愛護モニター

7月1日から1年間、河川の状況を月1回程度報告する方を募集
謝礼:月額4,580円(予定)
対:20歳以上で紀の川からおおむね5km以内に在住する方
定:若干名 選考
申・問:Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を6月3日までに和歌山河川国道事務所
☎073-402-0267 FAX073-427-1859
✉kkk-kq-kakan02@mlit.go.jp
和歌山河川国道事務所

募集

県大学生等進学支援金

対:令和7年4月1日に大学等に入学予定の方
※保護者の所得など貸与要件あり
定:40人程度 選考
貸与額:年60万円(大学等卒業後、県内居住・就業等により返還免除可能)
申:所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月31日までに県内在学者は在学、その他の方は問合せ
問:生涯学習課
☎073-441-3758 FAX073-441-3724

県修学奨励金(奨学金)

対:令和6年度に高等学校等に在学の方
※保護者の所得など貸与要件あり
貸与額(月額):

	自宅通学者	自宅外通学者
国公立	18,000円	23,000円
私立	30,000円	35,000円

返還:無利子、卒業後10年以内
申:所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を5月31日までに在学または問合せ
問:生涯学習課
☎073-441-3663 FAX073-441-3724

中国山東省・青少年交流事業参加者

将来を担う人材を中国山東省へ派遣し、文化体験や現地学生との交流を実施
時:9月上旬(1週間程度)
対:日本国籍を有し、県内に在住または通学・通勤している18歳以上30歳以下の方(高校生を除く)
定:35名程度 選考
費:2万円程度(海外旅行保険料等)
申・問:郵送、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を6月21日までに国際課
☎073-441-2065 FAX073-433-1192
✉e0223001@pref.wakayama.lg.jp
※参加者は事前・事後の研修に要参加
※詳しくは国際課WEBサイトを要確認

難聴者サロン・手話教室

時:【難聴者サロン】5月13日【手話教室】5月20日 いずれも月曜13:30~15:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市)20人 先着順
対:県内在住の難聴の方
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
和歌山県聴覚障害者情報センター



犯罪被害者支援活動員養成講座

時:6月8・15・22・29日、7月6日 いずれも土曜 ※6月8日は「無料公開講座」としても開放
定・費:30人 先着順 8,000円(全日程)
場:県民文化会館(和歌山市)
申・問:持参、郵送で所定の申込書(申込先で配布)を6月3日までに紀の国被害者支援センター
〒640-8249和歌山市雑賀屋町1土地改良会館5階
☎073-427-2100 FAX073-488-6219
紀の国被害者支援センター

男女共同参画週間公開セミナー

講演:「女らしさ、男らしさ」とらわれない子育て~こどもたちが自分らしく生きるために~
講師:太田啓子氏(弁護士)
時:6月1日(土)13:30~15:00
場:県労働福祉会館 プラザホープ(和歌山市)
定:150人 先着順
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で氏名、住所、電話番号を(一時保育希望者は5月23日までに)県ジェンダー平等推進センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp
※手話通訳・要約筆記あり

5 おしらせ

県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
郵送:〒640-8585 〇〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話
海草 ☎073-432-4111 健康福祉部
健康福祉部 ☎073-482-0600 建設部
建設部 ☎073-488-7876
那賀 ☎0736-63-0100 健康福祉部
伊都 ☎0736-34-1700 健康福祉部
健康福祉部 ☎0736-42-3210
有田 ☎0737-63-4111
日高 ☎0738-22-3111 健康福祉部
健康福祉部 ☎0738-22-3481
西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551 健康福祉部
健康福祉部 ☎0735-72-0525 串本支所
串本建設部 ☎0735-62-0755



最新の医学・医療カンファランス

テーマ:「更年期世代の女性に多い手の不調-メノポハンドー-」「頭・顔の治療」
時:6月13日(木)14:00~16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)30人 先着順
申・問:電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を5月23日までに県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
✉life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約
和歌山県立医科大学

プロ野球が紀三井寺で開催!

ウエスタン・リーグ公式戦 オリックス・バファローズVS福岡ソフトバンクホークス
時:6月8日(土)13:00~
場:紀三井寺公園野球場(和歌山市)
費:【前売】高校生以上1,000円
小・中学生 500円
【当日】高校生以上 1,200円
小・中学生 600円
発売期間:5月11日~6月7日
発売店:紀之国スポーツ、城北スポーツ(和歌山市)、大野スポーツ(海南市)
問:スポーツ課
☎073-441-3699 FAX073-423-1660

ふれあい看護体験

時・場:7月26日(金)~8月9日(金) 県内48カ所
※実施日時・場所はWEBサイトを要確認
対・定:高校生以上 340人 選考
申:高校生は学校を通じて、高校生以外は郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を5月9~16日に県ナースセンター
〒642-0017海南市南赤坂17
☎073-483-0234 FAX073-483-1266
和歌山県看護協会



潜在看護職員支援・学び直し研修

時:【講義・演習】6月11日(火)、20日(木)、25日(火)1日単位の申込可【実習(希望者)】6月11~28日のうち平日1日
場:県看護協会(海南市)、県内病院など
対:看護職の有資格者 20人 先着順
申・問:インターネットで5月15日までに県ナースセンター
☎073-483-0234 FAX073-483-1266
※一時保育は要予約
和歌山県看護協会

けんしよくいん さいようじょうほう
県職員採用情報

けんしよくいんさいよう しゅ しかくめんきょしよくいん
県職員採用 I 種・資格免許職職員

試験日:6月16日(日) 試験地:和歌山市、田辺市、東京都
 区分・採用予定人員:

I 種試験区分	採用予定人員 (いずれも程度)	資格免許職 試験区分	採用予定人員 (いずれも程度)
一般行政職	70人	社会福祉士	20人
学校事務職	4人	心理職員	7人
警察事務職	6人	精神保健福祉士	1人
技術系職種	情報職	薬剤師	3人
	土木職	保健師	7人
	農業工学職	栄養士	1人
	建築職	船舶職員	1人
	電気職		
	機械職		
	化学職A		
	化学職B		
	農学職		
	林学職		
水産職			
法医鑑識職			

受験資格:[I種]①平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方(②の該当者を除く)②一般行政職、土木職、農業工学職は平成7年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方など
[資格免許職]昭和60年4月2日(船舶職員は昭和49年4月2日)以降に生まれた方で、試験区分ごとに定める資格免許取得者または取得見込みの方

申込期間・方法:4月18日～5月17日にインターネットで申請

試験案内 配布場所:県人事委員会事務局、県庁正面玄関サービスステーション、振興局総務県民課、県パスポートセンターなど

けんしよくいんさいよう しゅ しゃかいじんわく
県職員採用 I 種(社会人枠)

試験日:6月16日(日)
 試験地:和歌山市、田辺市、東京都
 区分・採用予定人員:

試験区分	採用予定人員 (いずれも程度)
一般行政職	20人
土木職	5人
農業工学職	2人

受験資格:昭和54年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方
 ※詳しくは試験案内を要確認
申込期間・方法:4月18日～5月17日にインターネットで申請

いくきゅうとうにんきつきしよくいん
育休等任期付職員

育児休業等を取得する職員の代替職員を募集

試験日:6月30日(日)
 ※受験資格等については、5月10日から配布の試験案内を要確認
申込期間・方法:5月20日～6月7日にインターネットで申請

問い合わせ先 県人事委員会事務局
 ☎073-441-3763
 FAX073-433-4085

けんこうぎょうぎじゅつ けんきゅういん
県工業技術センター研究員

試験日:7月21日(日)
 試験区分:材料技術分野、電気・電子・情報・機械技術分野

採用予定人員:2人程度

受験資格:昭和60年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方、または平成15年4月2日以降に生まれた方で大学(短大を除く)を卒業もしくは令和7年3月末日までに卒業見込みの方

案内配布:申込先、成長産業推進課、県人事委員会事務局、振興局地域づくり部、WEBサイト
申込期間・方法:郵送、持参で6月3～24日に県工業技術センター

〒649-6261和歌山市小倉60
 ☎073-477-1271 FAX073-477-2880

和歌山県工業技術センター

けんしよくいんさいようじょうほう
県職員採用情報サイト

採用試験や説明会をはじめ、職種ごとの職員インタビューなど、県職員を志望される方に役立つ情報が満載!

職員インタビュー 仕事に加え、キャリアパスや休日の過ごし方も紹介。ライフスタイルや将来のキャリア形成をイメージできる内容が充実
特集 県が力を入れている施策等や実際に働く若手職員の声を紹介



読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

けんちょう わか ちから
県庁の若い力



林 理佐子
 中央児童相談所
 職種:社会福祉士
 採用:令和元年度

社会福祉士は、子どもや障害者、高齢者に関わる福祉分野において、直接「人」と関わる業務を担っています。最初に配属されたのは児童の自立支援を行う県立仙溪学園でした。宿直勤務に慣れるまでは大変でしたが、食事から運動・学習・余暇まで、すべての時間を子ども達と共に過ごすことで、他では味わえない喜びがたくさんありました。感情を表に出すのが不得手な児童が少しずつ自信を取り戻し、適切な形で大人を頼ってくれるようになるなど担当する児童の成長を見るのは最も嬉しいことでした。

現在は、中央児童相談所に勤務し、児童虐待や非行・不登校などの家庭の課題に対応しています。子どもや保護者と面接を行い、市町村や学校・警察等の関係機関と連携して支援しています。時には困難な場面に直面することもあります。時には達の未来を支える重要な役割を担う児童福祉司として、同僚や他の専門職の職員とチームとなって、子ども達のために尽力することに大きなやりがいを感じています。

しけん
試験

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第2回)

時:7月21日(日)9:30～
 場:和歌山市、新宮市(受験票で通知)
 費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり部、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で5月27日～6月3日に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
 ☎073-425-3369 FAX073-425-1996
 (消防試験研究センター)

しゅりょうめんぎょ
狩猟免許

時:①7月14日②8月18日
 いずれも日曜12:00～
場・定:①県民文化会館(和歌山市)50人、日高町中央公民館 50人、東牟婁振興局(新宮市) 30人②県民文化会館70人、上富田文化会館(上富田町)50人
費:5,200円(狩猟免許手数料)
申:持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①6月3～21日②7月8～26日に住所地を所管する振興局農業水産振興課
問:申込先、または鳥獣害対策課
 ☎073-441-2906 FAX073-428-3072

どう いぞんしょうそうだんまどぐち
ギャンブル等依存症相談窓口

5月14～20日は、ギャンブル等依存症問題の啓発週間です。
 ギャンブル等依存症は、自身に病識がなく、相談や医療につながりにくい病気です。「家族や知人が依存症かもしれない」そう思ったら、ひとりで抱え込まず、まずは、お近くの相談窓口にご相談ください。
相談窓口:県精神保健福祉センター(こころの電話) ☎073-435-5192
 和歌山市保健所 ☎073-488-5117、県立保健所(串本支所含む) ☎073-441-2641
問:こころの健康推進課
 FAX073-432-5567

そうだん
相談

あ や そうだんかい
空き家なんでも相談会・セミナー

実家の相続、処分、管理の相談など
時:①5月19日(日)13:30～15:00(セミナー)②5月26日(日)13:30～15:00(セミナー)③5月31日(金)13:00～16:00(セミナー・相談会)
場:①海南nobinos ノビノス(海南市)②tanabe en+ タナベエンプラス(田辺市)③和歌山市勤労者総合センター
申・問:電話、FAX、持参で氏名、電話番号、希望日、会場、相談内容を①③建築住宅課 ☎073-441-3184 FAX073-428-2038
 ②西牟婁振興局建設部建築課 ☎0739-26-7922 FAX0739-26-4114



いりょうしよくしんろそうだんかい
医療職進路相談会

時・場:①6月16日(日)13:00～16:00 ビッグ愛(和歌山市)②6月23日(日)13:00～15:00 田辺市民総合センター
対:医療職に関心のある高校生等
申・問:電話で5月31日までに医務課 ☎073-441-2605 FAX073-424-0425

じんけんようごいん ひ
「人権擁護委員の日」
 とくせつじんけんそうだんじょ
特設人権相談所

「人権擁護委員の日」である6月1日を中心として、県内各地で特設人権相談所を開設します。相談料は無料で、秘密は厳守されますので、ひとりで悩まずご相談ください。
 ※相談所の開設場所や日程など、詳しくはWEBサイトを要確認
問:和歌山地方方法務局人権擁護課 ☎073-422-5131
 (和歌山地方方法務局)

クビアカツヤカミキリの情報提供にご協力を!!

問:鳥獣害対策課 ☎073-441-2905 FAX073-428-3072

もも、すもも、うめ、さくらなどの樹を食い荒らして枯らせてしまう外来昆虫です。

県内では紀北地域や紀中地域で被害が確認されており、被害のさらなる拡大が懸念されています。幼虫は春先から秋にかけて、成虫は5月下旬から8月まで活動します。

早期発見、駆除が重要です。フラス(幼虫の排泄物と木くず)や成虫を見つけたら最寄りの振興局(農地:農業水産振興課、庭や公園等:衛生環境課)に**必ず連絡**をお願いします。



ミンチ状のフラス



成虫
体長 2~4cm



株元に溜まったフラス

世界禁煙デー・禁煙週間 歯と口腔の健康にも喫煙は影響

5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日~6月6日は「禁煙週間」です。たばこを吸う人は、肺がんを始めとするさまざまながんだけでなく、歯周病にもなりやすく、その結果、早くに歯を失うことが全国調査で明らかにされています。生涯を通じて何でも噛んで食べられるよう、禁煙を考えてみましょう。

問:健康推進課
☎073-441-2656
FAX073-428-2325



児童扶養手当を支給します

ひとり親や父または母に障害のあるご家庭、父母に代わってその児童を養育している方などに手当が支給されます。手当額は、所得額により変わります。

問:市町村、振興局総務福祉課、多様な生き方支援課
☎073-441-2510 FAX073-441-2501

ため池点検強化月間

5月は「ため池点検強化月間」です。農業用ため池が安全で良好な状態に保たれるよう、農業者だけでなく、地域ぐるみの保全活動にご協力をお願いします。詳しい管理方法についてはWEBサイトをご確認ください。

問:市町村、振興局農林水産振興部、または農業農村整備課
☎073-441-2953
FAX073-425-0287

農業経営におけるリスクに備えて農業保険の活用を!

農業保険にはすべての農産物の販売収入減少を広く補償する収入保険と、自然災害等による収穫量の減少等の損失を補てんする農業共済があります。詳しくはお問合せください。

問:和歌山県農業共済組合
☎073-436-0771
FAX073-425-6380

自動車税のおしらせ

①自動車税(種別割)の納付期限は**5月31日**です
納付書等に印字されているeL-QRをスマートフォン決済アプリで読み取ることで、自宅で簡単・便利に自動車税(種別割)を納付できます。

②自動車税(環境性能割・種別割)減免
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方が使用する自動車は、申請により名義や障害の程度など一定の要件を満たす場合、減免を受けることができます。

問:各県税事務所

ドリームジャンボ宝くじ発売

ドリームジャンボ・ドリームジャンボミニが同時発売されます。

宝くじの購入はぜひ県内で。
発売期間:5月8日~6月7日
問:財政課
☎073-441-2160 FAX073-422-8384



展は展示 1はイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション



●施設無料開放日のご案内

県立近代美術館・博物館:5月5日(祝)、6月2日(日)
県立自然博物館:5月29日(水)、6月26日(水)
紀伊風土記の丘:5月1日(水)、6月1日(土)

けんりつ きんだい びじゅつかん
県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

4月26日(金)まで工事・展示準備のため休館中

展 企画展「土が開いた現代 革新するやきもの」
20世紀後半の京都を中心に試みられ、現代日本の美術に大きな一角を占めている「陶」による造形の広がりを紹介
4月27日(土)~6月30日(日)

展 コレクション展2024-春「小さくて、いいもの。」
小さな作品の力に焦点を当て、和歌山ゆかりの作家を中心に近現代美術の秀作を展示
4月27日(土)~6月23日(日)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「紀州東照宮の宝刀」
紀伊徳川家の歴代藩主・当主が紀州東照宮へ奉納した刀剣を、華麗な糸巻太刀拵などを含め展示
4月27日(土)~6月2日(日)



けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

1 両生・は虫類の観察会 6月16日(日)10:00~12:00
場:ピオトープ孟子(海南市)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:30人 ~5月26日 要申込・抽選

1 ふしぎな生物 粘菌をさがしてみよう!
6月29日(土)13:00~16:00
場:根来山げんきの森(岩出市)
対:小学生以上(小学生は保護者同伴)
定・申:30人 ~6月8日 要申込・抽選

どうぶつ あいご
動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00~17:00 休館/火曜

1 犬猫の飼い方講習会・譲渡会
①5月12日(日)・22日(水)・26日(日)、6月3日(月)・9日(日)・23日(日)②5月17日(金)いずれも11:00~
場:①動物愛護センター②岩出保健所(岩出市)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

きい ふどき おか
紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 春期企画展「黒江・商家のくらしと漆器」
開催中~6月16日(日)

1 HANI-1 選手権(ハニワづくり)
5月12・19日いずれも日曜13:30~
対・定・費:小学生以上 80人 350円~ 要申込・先着順

1 見つけてみよう! 風土記の昆虫
5月18日(土)13:30~15:30
対・定・費:小学生以上 15人 100円 要申込・先着順

しよくぶつこうえんりよつか
植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

5月の花ごよみ バラ、シャクヤク、ササユリ、エキウム
展 緑和会盆栽展 5月18日(土)・19日(日)

1 スチールパン教室
5月18日(土)・19日(日)いずれも10:00~、11:10~
定・費:各5人 1,000円 要申込・先着順

1 自然とふれあい体験 6月2日(日)10:30~13:30
定・費:10人 500円(小学生未満無料) 要申込・先着順

かたおなみこうえん まんようかん けんこうかん
片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

1 万葉講座「紀ノ川に沿う万葉植物」
5月26日(日)14:00~15:30
対・定・費:小学生以上 20人 500円 要申込・先着順

1 体験教室「お手玉で遊ぼう」
6月9日(日)14:00~15:30
対・定・費:3歳以上 10人 500円 要申込・先着順



けんりつ としょかん
県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

1 澤和樹&夢沼恵美子デュオ~癒しと愛の二重奏~
5月11日(土)14:00~
定・費:300人 先着順 前売4,000円(当日5,000円)

1 おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
①5月11・18・25日14:00~、6月1日11:00~、6月8日14:00~ いずれも土曜 ②5月15日(水)10:30~、11:00~
対:乳幼児とその保護者

けんりつ きなん としょかん
県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

1 おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
5月19日、6月2日いずれも日曜11:00~11:30
定:33人 先着順



中央児童相談所

- 子どもの関するさまざまな相談
● 子どもの一時保護

● 子どもの相談

☎073・445・5312 FAX073・445・3770
● 児童相談所無料ダイヤル 毎日24時間
虐待対応ダイヤル ☎189
相談専用ダイヤル ☎0120・189・783

● 親子のための相談LINE 平日10時～20時



DV相談支援センター

- 家庭や職場等でのトラブル、人間関係の悩みや、配偶者・恋人等からの暴力、性暴力被害に関する相談や支援

● 女性相談 毎日9時～21時30分(年末年始を除く)

☎073・445・0793 FAX073・447・1587
● 性暴力被害相談 毎日24時間
☎073・444・0099 FAX073・447・1587

障害児者サポートセンター

- 身体障害、知的障害、高次脳機能障害のある方に関する相談、助言、指導、情報提供

● スポーツ等を通じた障害のある方の社会参加推進

● 障害者スポーツのための体育館やプールの貸出し
● 障害のある方の相談 平日9時～17時45分
☎073・445・7314 FAX073・446・0036

総合的な相談支援機関であったセンターの機能を3つに分割し、より迅速できめ細やかな支援を行えるよう組織を再編しました。
住所:和歌山市毛見1437-218

子ども・女性・障害者相談センターの再編について

人権連載
このころの
気づき

ご存じですか?
地域の身近な
相談相手「民生委員・
児童委員」

問 社会福祉課 ☎073・441・2472
FAX073・425・6560

子育てや介護など日常生活に関する不安や悩み、近所で気になることはありませんか。そんな時、地域住民の身近な相談相手として、いろいろな支援やサービスを受けるために行政や専門機関とのつなぎ役を務めるのが民生委員・児童委員です。

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるよう必要な援助を行うなど幅広い活動をしています。さらに、児童委員も兼ねているので、子どもの見守りや子育てに関する相談や支援もしています。また、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動をしています。民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られますので、ご自分やご近所のことでも何か困ったことがあれば、安心して相談してください。

あなたの住まいは大丈夫?

旧耐震基準で建築された住宅は地震により大きな被害が予想されます

住まいの耐震化を支援します

ステップ1 耐震診断

木造住宅 無料(平成12年5月以前に建築された住宅)
非木造住宅 診断費の3分の2(最大8万9千円)を補助
(昭和56年5月以前に建築された住宅)

ステップ2 専門家に相談

診断の結果、耐震性が不足すると判断された木造住宅の耐震改修等に取り組もうとする方を対象に、各種相談、補助申請手続き、改修プランや概算工事費の提案などのサポートを行う専門家「耐震マネージャー」を無料派遣

ステップ3 補強設計・改修工事

補強設計と改修工事に最大116万6千円を補助
改修工事内容によっては、自己負担なしで耐震化が可能
※工事費の低減を図る低コスト工法や避難重視型補強(耐震基準を満たさないが、まずは定の耐震性を確保も補助対象



耐震ベジブ・耐震シェルター

住宅の耐震工事よりも安価で、寝室や居住スペースの安全が確保できる耐震ベジブや耐震シェルターの設置費用を補助します。

対象:耐震性を有しないと判断された木造住宅
補助額:設置費用の3分の2(最大26万6千円)



住宅耐震化に関する相談窓口はこちら
問合せ先:市町村住宅耐震化担当課
または県建築住宅課
☎073・441・3216
FAX073・428・2038



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00
5月 5日 発明考案表彰
5月 12日 わかやまグリーンフェスタ
5月 19日 串本古座高校 宇宙探究コース
5月 26日 県立博物館特別展「紀州東照宮の宝刀」

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55
マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に! 和歌山県政 日曜 18:30
ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:45
県庁だより 毎日 11:40・[再] 月~金 18:00

インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル 
県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

はっさくジャム

添加物を一切使用せず果実と砂糖だけで丁寧に作った手作りのはっさくジャムです。朝食やデザートにぴったりです。



B-LUCK ☎073-473-3567

抽選で**10名**様に「**はっさくジャム**」をプレゼント!

5月20日(月) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課 **県民の友最新号**
☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ



失敗は成功の基 カイロスロケット 初号機打上げ

3月13日午前11時01分、カイロスロケットが打上げられました。コロナ禍の影響で部品供給がとどこおり、4回の延期。3月9日の打上げは警戒海域への船舶侵入で延期。待ちに待った打上げです。しかし、打上げ後5秒で、何らかのトラブルが発生し自動的に飛行中断措置が実施されました。

民間単独での衛星打上げは日本では初めての挑戦ですからハードルは高いです。イーロン・マスク氏のスペースXも初号機の打上げは失敗しています。日本では、一度でも失敗すると評価が下がるため、多くの人々が果敢な挑戦を避ける傾向があるように思います。

アメリカでは、失敗は付加価値になります。ベンチャー企業も一度や二度失敗している方が集まる資金が多くなります。挑戦する勇気と失敗の経験が評価されるのです。


今後、人口の減少が避けられない日本では、若者が失敗を恐れず挑戦し、どんどん起業することで経済の活性化をはかるほかありません。その意味でも、スペースワン社には、徹底した原因究明をして次回の打上げに挑戦し、和歌山の若者に模範を示していただきたいと思います。

将来、小型衛星打ち上げの需要が伸びるため、スペースワン社は2030年代には年間30回の打上げを目指しています。実現すれば、紀南地域がロケット産業の一大集積地になる可能性が出てきます。

和歌山県は民間単独での衛星打上げという夢のある挑戦を引き続き応援していきます。

和歌山県知事 **岸本 周平**

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友 



総合評価 **80** ・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告